

トトロ通信

NO. 120

2025 年 5 月 月 号 津山・きびの会通信

〒708-0863 津山市小桁 137-2

TEL 0868-23-0085

川島宅 23-3294、090-7541-5263

かたくりの花ともんじゃ焼き満喫

この日は朝から、もんじゃ焼きの準備があると聞いていたのに、時間に遅れたわたしは、11 時前ごろにやるときびの会の居場所トトロの家に行くと、みなさん、かいがいしく準備をされておりました。おもちも小さくカット、細かく刻んだキャベツがボールに山盛り。みなさん、早くから来て準備してくださっていました。もうジュウジュウ焼き始めておられ、おいしいにおいも漂っています。お料理上手の担当の方のもんじゃ焼きは会員みんなに、いつも好評です。きびの会は、いろんな方が携っておられ、当事者、当事者家族がそれぞれが得意なことを生かして、助け合って、色々な行事を行っています。支援者と言うも名ばかりのわたしは、きびの会に来て、みなさんの元気な声に元気をいただき、支えられています。この日も例によって時間に遅れてしまって、到着早々、おいしいもんじゃ焼きをいただきました。おもちとチーズと上にのせる明太子、たぶん、きっとここでしか味わえない特別おいしいもんじゃ焼きではないでしょうか。

お忙しい中、トトロの家に来てくださった町内会役員の皆様には、ささやかなおもてなしではありますが、もんじゃ焼きを賞味させていただきました。午後には、参加した会員で小桁の町内会で丹精込めて整備されているカタクリの花を、見に行かせていただきました。今年は少し遅く前日はまだほとんど咲いていないとのことでしたが、当日は、花もたくさん咲き始めていました。車で見に来られている方もあるなか、きびの会では居場所からほんの数分で、すばらしいカタクリの花を見ることができました。年に一度のカタクリの花との出会い、眼にステキな贅沢をさせていただくことができました。これからも小桁地区の地域のみなさんへの感謝を忘れず、協働を活かした活動ができますようにと願う一日となりました。

神崎 昌子



春になって

川島和子



今年の桜は、とても美しかったですね。吉井川の土手沿いの桜を車で走り抜ける私のお花見でしたが。会の代表として手厚い支えを受けながら今年度も名前を残すことになりました。どうぞよろしくお願いします。私は、加茂川の土手の桜を 20 年前の 4 月、今は朽ち果てるのを待つ家で、見ていました。温かい人たちに囲まれ大きく息をしていた自分がありました。と同時に悦ちゃんが笑顔で車から降りてくるのが見えました。私たちは、野村に借りた初代トトロの家で自然農をしていました。悦ちゃんは、自然農賛同者で庭の前の畑で泥まみれになって同行者のあきこさんと汗を流して教えてくれました。その悦ちゃんが「私、スキルス胃がんなんだって」と、大きな声で小さな野菜の店「サアム」の前で叫んだのを覚えています。「サアム」の店は、一番街にあり、ひきこもって出られない若者たちが一人、二人と自分らしい関わり方で、あさづさんの支援を受けながら初めて社会とつながっていった場所です。失敗ばかりの毎日でしたが、みんないい笑顔でした。悦ちゃんは、最後の入院まであきこさんと畑の指導を楽しげにしてくれました。悦ちゃんと同じように最後の命を楽しげに笑顔で過ごした忘れられない方たちが何人も何人も浮かんできます。あなたたちが今も支え続けてくださることを感謝しています。今ある私達は、今年も力が結集し、生きづらさを抱えている方の灯となる活動を広げていきましょう。

お知らせ & お願い

※にぎわい市 5 月 月 18 日(日) 一番街

焼きそば焼き販売とバザー出店します。ご協力お願いします。